

大網白里市障がい福祉計画に係るヒアリング結果（団体）

No.	団 体 名
1	長生・山武自閉症協会
2	山武郡市精神障害者家族会 のぞみ会
3	山武郡市手をつなぐ親の会
4	山武郡市聴覚障害者協会
5	大網白里市身体障害者福祉会

1 障がいのある方の状況について（地域で自立して生活していくうえで、どのような点が課題であると思いますか。）	
長生・山武自閉症協会	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症児においては、理解不足がまだまだあると感じる。 また、学校教育終了後の就労の際のハードルが高いと感じる。
山武郡市精神障害者家族会のぞみ会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中で、まだまだ精神障がいのある人への理解が不足していると感じる。 学校教育の中でも正しい知識、病態の事などに取り組んでいただきたい。 ・精神障がい者の就労は厳しく、困難なものがあります。 本人の能力以上に働くことでのストレスから病気が悪化したりもします。 雇用主の十分な理解と配慮がなければ長期に渡っての働く場の確保が難しい。 ・本人が精神的に不安定になった時に駆けつけてくれる訪問医療システム（本人や家族の求めに応じて訪問、福祉のシステム作り）。 ・学校教育の中で病態や対処の仕方などを学んでほしい（教師の学びと生徒の方々にも授業の中でも教えてほしい）。 ・医療システムの整備（24時間対応してくださる訪問型システム・アクト他職種チーム）。
山武郡市手をつなぐ親の会	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者について、理解や受け入れが不足している（横目で見たり、陰で笑ったりしている。）。
山武郡市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・広報の内容をメールで伝えてほしい。 ・非常用キットカプセル（高齢独居世帯配付済み）を障がい者世帯にも拡大してほしい。 ・見えるラジオ（文字多重放送受信機）の配付を検討してほしい。 ・病院で呼ばれてもわからないので、電光掲示で視覚でわかる形にしていきたい。
大網白里市身体障害者福祉会	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの運行に助かっている方も多数いるが、さらに時間やコース等に一層の配慮をしてほしい。 ・バスの本数が少ないので増やしてほしい。 ・乗り合いタクシーやデマンドタクシーが利用できるようにしてほしい。 ・最近の障がい者への理解度は総合的に見て高いと思う。 <p>しかし、障がい者自身が様々な形で頑張っているのに対し、二言目には自立等の言葉が聞こえてきてしまうため困ってしまう。</p>

1 障がいのある方の状況について（地域で自立して生活していくうえで、どのような点が課題であると思いますか。）

大網白里市身体障害者福祉会

- ・人それぞれ、障がい異なるので、生活上で不便に感じることに差がある。
- ・道路の整備不足。
- ・視覚障がいがあるため、同行援護が必要である。
- ・信号機に音をつけてほしい。
- ・視覚障がいや麻痺等の場合を想定して、アイマスクを装着したりする等、障がい者の状況を体験し、学校教育の中に取り入れてほしい。
- ・雇用、就労が限られてしまうと選択が難しい。
また、障がい者と企業側での考えに大きく差がある。
- ・相手に身体障がいの部分を見られた場合の反応が悪く、理解不足を感じる（例えば、レジで支払いをする瞬間に、その障がい部位をじっと見られ、凄いやいやな顔を見られる。）。
- ・車いす使用者に対する理解不足か、商業施設等の車いす駐車スペースの一般使用が目立つ。
なぜ、車いす使用者には、あれだけ広いスペースが必要なのか、市をあげてポスターや立て看板等を使用する等の啓蒙活動をしてほしい。
- ・買い物や通院等の対策をお願いしたい。
- ・障がい者の理解について、車いすで外に出ると高校生や一般の方が声掛けをしてくれるようになったが、車いすを自走で行動している障がい者のために、道路の整備をもっとしていただけると助かる。
- ・自家用車の助成金制度が充実すれば、ますます自立につながると思う（手こぎで市内から茂原のカインズまで買い物に行っている障がい者がいる。）。
若い障がい者は、特に自立して生活することに力を入れ、その後押しを行政や地域住民に望む。
- ・障がい者への理解不足は、障がい者自らが、自分の状況を積極的に話して理解してもらえるように努力しなければならない（学校教育で障がい者とふれあう機会を増やしてほしい。）。
- ・就労に関しては、周りの理解が必要不可欠である。

1 障がいのある方の状況について（地域で自立して生活していくうえで、どのような点が課題であると思いますか。）

大網白里市身体障害者福祉会

- ・白里公民館の2階を利用していたが足の障がいがあり、2階へ階段で上がるには一苦勞である。一度手すりをしっかり持っていなくて転んでしまったことがあったため、それからはやめてしまった。これからは障がい者だけではなく、高齢者も増えてくることから、足腰の弱い方々のためにも是非ともエレベーター設置をお願いしたい。
- ・一人暮らしで車の運転も出来ないことから買い物や通院、所用等に出かけることが不便である。
- ・サポート機関への手続きが煩わしく簡単で気軽に行える方法を望む。

2 将来について（将来、どのように暮らしていきたいと思いますか。）	
長生・山武自閉症協会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で自立することが、理想ですが、日々の生活を維持するためには、家族や介護者の助けが必要な場合が多いです。
山武郡市精神障害者家族会のぞみ会	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障がい者の人々の病態の理解（地域社会での啓発活動の推進）を広げたい。また、そうすることで、就労の場が確保され拡大することを望む（所得保障を図ってほしい）。
山武郡市手をつなぐ親の会	<ul style="list-style-type: none"> ・施設で生活し、できれば就労したい。
山武郡市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある人もない人も同じく生活できることを望む。 ・コミュニティバスに行き先（停留所名）、運転手の名前がわかりやすく表示してあり、住んでいる自治体にろう者も自然に溶け込み、情報交換ができる環境の中で暮らしたい。 ・時間が出来たら一人でも多くの人に手話をわかってもらうよう、いろいろな機会に協力したい。
大網白里市身体障害者福祉会	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪いので、将来この地で生活していくのが不安である。 ・福祉を充実していただきながら住んでいきたい。 ・動くことが好きで、家でじっとしてられないので、交通の便がよいところで暮らしたい。引っ越しを検討している。 ・車に乗れないため、休日に娘等に買い物をお願いしている。便利な所へ引っ越しをしたいが経済的に困難であるため悩んでいる。 ・夫婦で二人暮らしをしており、どちらか一人になった場合に、一人暮らしはできないため、施設に入りたいが経済的に難しく将来が不安である。 ・地域との関わり合いを持ち、参加できる企画、イベント等に積極的に参加していきたい。 ・地域で家族に見守られながら自立して生活し、最後まで暮らしたい。 ・遅かれ早かれいずれ介護が必要となるであろうが、できるだけ長く地域で自立して生活していきたい。そのためには介護予防という意味でもいろいろな仲間と積極的に交流して、孤独にならないように前向きに暮らしていきたい。 ・一人で生活ができなくなったら、老後は施設入居を希望している。

3 利用しているサービス（日頃、どのようなサービスを利用していますか、また、今のサービスに満足していますか。）	
山武郡市精神障害者家族会のぞみ会	<ul style="list-style-type: none"> ・デイケア 満足している点：集まる場所や行き場がある。 不 満 な 点：魅力あるプログラムでない。 当事者や家族を交え自立となる訓練プログラムの内容にしてほしい。 当事者の各々の興味・特技・病態が違うので、その人に合ったプログラムを作成してほしい。
山武郡市手をつなぐ親の会	<ul style="list-style-type: none"> ・施設入所 満足している点：個別計画で、入所者の状態が良くなっている。
山武郡市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・介護タクシー 満足している点：買い物の荷物が多い時に助かる。 ・手話通訳者派遣 満足している点：市役所、病院での手続き。
大網白里市身体障害者福祉会	<ul style="list-style-type: none"> ・同行援護 不 満 な 点：事業所が限られているため選べない。 もっとヘルパーやボランティアが必要である。 ・外出支援（社会福祉協議会） 不 満 な 点：土日祝日は利用できず、時間も17時までしか利用できないため、充実させてほしい。 ・アリーナのジム 不 満 な 点：障がい者の利用が有料になっている。 他の自治体では無料にしているところが多い。 ・デイサービス 満足している点：週に1回程度、運動を主に行えている。 ・ヘルパー 満足している点：週1回程度、食事等で来てもらっている。

3 利用しているサービス（日頃、どのようなサービスを利用していますか、また、今のサービスに満足していますか。）

大網白里市身体障害者福祉会

- ・社協のイベント

満足している点：ゲーム等は、単純で体を動かして気持ちがいい。

バーベキューは座っているだけで美味しい物がいただける。

不 満 な 点：意見交換の時間がもっと欲しい。

- ・補装具

満足している点：きめ細やかな点。

不 満 な 点：鎌取にある中央障害者相談センターまで補装具判定と補装具の適合判定のために2回行かなければならない。

- ・どのようなサービスがあるのかわからない。

4 今後、利用したいサービス（今後どのようなサービスを利用したいですか。）	
山武郡市精神障害者家族会のぞみ会	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費助成 高齢に伴い、年金生活で生活困難な面があり、精神以外の病気、例えば、高血圧等にも助成してほしい。 ・公共住宅（障がい者用） 親亡き後の生活が困難なため。 ・医療システム 24時間対応してくれる訪問型のアクトのシステムに取り組んでほしい。 困難な状況で病院に行けない場合がある。
山武郡市手をつなぐ親の会	
山武郡市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳者派遣
大網白里市身体障害者福祉会	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り合いタクシー ・巡回バス 家の近くまで来てほしい。 ・外出支援サービス 土日祝日も利用したい。 ・音楽を聴いたり、演奏で楽しませてほしい。 ・金銭的な支援もありがたいが、普段の生活に密着したちょっとした困り事を手助けしてほしい。 ・車が運転できなくなったらお出掛けの際のサポートをしてほしい。

5 差別をなくしていくために（障がいがあることが理由で差別をされた経験がありますか。また、障がいのあることが理由で差別されているケースを見たり聞いたりしたことがありますか。）	
山武郡市精神障害者家族会のぞみ会	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある人への理解の促進、差別に対する広報等による啓発活動の促進（役所や医療の時の言葉の対応や地域の人の言葉の差別）。 ・地域、自治会での役員になっても、自治会のまとめ役が出来ない状態にある（病気の理解不足により役員が回ってきてしまう）。障害者手帳所持者ということで、役所の方から免除する便宜は図れないものか自治会への働きかけを希望。 ・定期的に国や県、役所の人たちが精神を持つ方の家族会等に参加して状況等を理解していただきたい。 ・公共の働く場での病気の理解不足（企業への指導、ジョブコーチなどの育成）。
山武郡市手をつなぐ親の会	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生時代に、障がい児であることを伝えるとジェットコースター等に乗せてもらえなかった。
大網白里市身体障害者福祉会	<ul style="list-style-type: none"> ・山ほどあるが今後もなくならないと思う。 ・差別をなくすことは難しいと思う。 <p>自分が、もし同じ立場になったと思うことや、想像力を養うことが必要で身近な親族等に障害を持って人がいたりしないとなかなか理解は難しいと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街に出れば人の目が気になってしまう。 ・相手方の反応が気になるが、まずは自分が大きな心になれるように努力が必要である。 ・障害を持つ人たちは積極的にイベント等に参加して、一般の方々の認知度を高める工夫をすべきである。 ・地域の役員をしていたら「障がい者じゃないの」「できない」などと偏見を持たれてくやしい思いをした。 <p>身体的に奉仕などできない部分はあっても意見・提案等は同じに発言することはできると思う。発想や障がい者目線も時には役立つこともあるかと思う。差別発言は傷つけるので根絶を願う。地道な啓蒙活動が大切である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・婦人科集団がん検診で足が不自由なために時間がかかり、職員に「病院で受けた方がいいんじゃないですか」と言われた。 ・幼児、小、中、高生への道徳時間に教育の一環として障がい者に対する意識の教育が必要。

6 合理的配慮について（身の回りで合理的配慮が必要と感じたことはありますか。）	
山武郡市手をつなぐ親の会	<ul style="list-style-type: none"> ・駅まで、車で乗せていったとき、駐車させる所がなくて困った（電車に乗るまで、見守りができなかった。）。
山武郡市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・手話言語条例の制定を強くお願いしたい。
大網白里市身体障害者福祉会	<ul style="list-style-type: none"> ・電車の料金表やバスの番号整理券の表示が小さく、上の方にあるので、とても見にくい。 ・各区の班ごとの回覧板の巡回、区費の徴収は輪番が良いが、それ以外の夏祭りの運営等は障がいがあると困難なことが含まれている。 障がいに関係なく、できることとできないことを切り離してもらいたい（障がいがある人にとってはつらく思っている。）。 ・公共施設の中でも、階段では2階に行くことができない。 ・視覚障がい者には同行してくれる人が必要。 ・結局、我慢して家にいることがほとんどである。 ・脊髄損傷等の車いす利用者は同時に排泄機能障がいを抱えている方が多くいて、外出する際には必ず使えるトイレの場所を確認してから出掛けるが、使いにくいトイレが多い。 今後、商業施設及び公共施設に障害者用トイレを作る時には車いす使用者の意見を聞いてもらいたい。 ・運動広場の自転車侵入防止パイプを車いすが通れるようにしてほしい。 ・エレベーターがないところは、不便。 ・障がいを持つ人も普通に外に食事をしたり買い物も一人でしたいと願う。 ・社会の一員として自立した生活を目指して生きていきたい。 ・お客様の中に障がいのある人も来店することを想定した店づくりをしてほしい（新規の店はスロープ等の配慮をしてほしい）。 ・障がい者用駐車場の配置について、足が不自由であることから一歩でも二歩でも近いところがいいと思うが、一般の方が近い場所もあるので配慮してほしい。 ・スーパーやコンビニ等に買い物に行くと身体障がい者用の駐車場に、若い母親が小学生の子供たちを乗せて駐車している。 ・市内の県道、市道の歩道がほとんど車いすの走行が困難である。

7 市の事業について（市に対し、特に充実してほしい事業はありますか。）	
長生・山武自閉症協会	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の啓発。
山武郡市精神障害者家族会のぞみ会	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援医療費負担の10%を精神医療費だけでなく、全ての医療費に適用するようにしてほしい。 ・レスパイト等の家族支援サービスを整備して気軽に利用できるようにしてほしい。 ・身体障がい者と同様に自動車税を免除してほしい（精神障がい者1級は免除になるが、入院が多い2級の当事者は公共交通機関をなかなか利用できない）。 ・障がい者の就労の場の確保と拡大（企業への指導）。 ・学校教育の中で正しい知識（病態）を教えてほしい。 ・災害避難場所の障がい者対策（精神障がい者の場合、健常者と同じ避難場所では無理が生じる場合がある）。 ・医療・福祉の24時間対応システムの訪問活動（ACT）の確立（他職種アウトリーチチームによる支援）。 ・公共の障がい者の入れる住居を増やしてほしい。 ・市役所の障がいの担当者は、2～3年異動させないでほしい（継続してほしい）。 ・行政における精神障がい者の早期学習（イタリアでは実施）。
山武郡市聴覚障害者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時、聴覚障がい者が1か所に集まることができ、手話通訳の保障が出来る場所を作ってほしい。 ・避難所で健聴者と同じ情報待遇が得られる工夫してほしい（ゼッケン配付等）。 ・障がい者の抱える問題点が健常者にわかるパンフレットを作成、配付してほしい。 ・市長選挙等における演説会の際に、手話通訳をつけてもらいたい。 ・タクシー券は1年に1冊ではなく、何冊かほしい。
大網白里市身体障害者福祉会	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り合いタクシー等の充実。 ・アリーナの障がい者への無料化。 ・外出支援サービスをもっと使いやすく、土日祝日を充実させてほしい。 ・駅付近に限らずライフラインを充実させてほしい。 ・移動手段として介護タクシーがもっと気軽に乗れると良い。 ・県単位ではパラスポーツ協会があるが、障がい者のスポーツレクリエーションの活動及び文化活動のため、市町村単位での活動拠点の設置を希望する。 <p>また、大網アリーナやコスモス荘等にパラスポーツの情報発信や体験できる場を確保したい。</p>

7 市の事業について（市に対し、特に充実してほしい事業はありますか。）

大網白里市身体障害者福祉会

- ・ 公共施設やアリーナ等の使用料金の割引を検討してほしい。
- ・ 各機関のエレベーター設置やスロープの充実。
- ・ 足腰に障害があり、毎日少しではあるが歩いている。
白子町や九十九里町には、遊歩道ができているが大網白里市には一つもなく残念である。
現在は、白子町の遊歩道を歩き、白子町の方々と仲良くなって楽しい会話をしている。
波乗り道路の仮舗装を改善して遊歩道にしたらどうか。
それとも、四天木堀川の土手を改善して、四天木沼まで狭くても舗装して遊歩道を作ったらどうか。
私は毎日歩いているので血圧が改善して「医者いらず」になった。
「足は第二の心臓」と言われているので是非遊歩道を作っていただければ医療費の軽減につながると思う。
- ・ 障がい者が気楽に集まれる施設がほしい。